

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

1/6

試験科目：（ 第1外国語 英語 ） 試験時間：（ 90分 ）

I. Read the following passage and, being careful to avoid plagiarism, summarize the main concepts in English, in 300 words or less.

Adapted from Lin, S. & Crosthwaite, P. (2024). The grass is not always greener: Teacher vs. GPT-assisted written corrective feedback. *System*, 127, 1-19.

【解答欄】

II. Write a short essay in English to answer the following question. You will be graded on organization, reasoning and accuracy.

Many language learners believe that they need to have native-like pronunciation to be considered proficient in the language. Do you agree or disagree with this belief? Why?

【解答欄】

4/6

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期） ページ 1/3 ページ中

試験科目：（第1外国語 ポルトガル語） 試験時間：（90分）

1 以下のポルトガル語の文章を読み、全文を日本語に訳しなさい。

出典 Vitor de Sousa. (2017) Da 'Portugalidade' à Lusofonia. Edições Húmus. 27 頁

(受験番号)

2 下線の文を日本語に訳しなさい：

Blank area for writing the translation of the underlined text.

（出典：Montenegro, Fernanda com a colaboração de Marta Góes, *Prólogo, ato, epílogo: memórias*, São Paulo, Companhia das Letras, 2019, p. 231-232.）

(1)

(2)

(3)

3 下線の部分をポルトガル語に訳しなさい。

（出典：黒沢直俊（2010）「ブラジルの言語政策—言語史におけるポルトガル語—」『世界の言語政策 第3集 多言語社会
を生きる』くろしお出版、pp. 211-222.

(1)

(2)

(3)

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期） ページ 1/2 ページ中

試験科目：（ 第2外国語 英語 ） 試験時間：（ 30分 ）

One of the beliefs associated with Communicative Language Teaching (CLT) is that languages should be learned 'naturally'. Do you believe that it is possible to learn a second language 'naturally' or is explicit instruction of grammar necessary? Justify your opinion with logical reasons and examples.

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

1/3

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

ページ

ページ中

試験科目：（ 第2外国語 フランス語 ） 試験時間：（ 30分 ）

次の文章を読み、設問に答えなさい。

La langue de bois, sport de haut niveau

（受験番号）

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

2/3
ページ 1 / ページ 3 中

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

試験科目：（第2外国語 フランス語） 試験時間：（30分）

D'après Jean-Michel Normand, « La langue de bois, un sport de haut niveau », *Le Monde*,
édition du 16 août 2024.

（受験番号）

試験科目：（ 第2外国語 フランス語 ） 試験時間：（ 30分 ）

設問：

1. 次の記述のうち、文章の内容に即したのものには○を、そうでないものには×をカッコ内に書き込みなさい。

- () 試合後の記者会見で、サッカー選手は決まり文句だけで話す。
- () サッカー選手は政治の話をするとき、紋切り型の表現しか使わない。
- () 記者会見では、スポーツ選手が自分自身を明確に表現すればするほど問題は少なくなる。
- () 今日では、サッカー選手はマスコミを使わなくても自分の考えをSNSで伝えることができる。

2. 文中の（ア）～（オ）に入れるのもっとも適した語句を、(a)～(d)からそれぞれ選び、○で囲みなさい。

(ア)	(a) alors	(b) même	(c) si	(d) toutefois
(イ)	(a) que	(b) lesquels	(c) dès lors	(d) dont
(ウ)	(a) après	(b) que	(c) donc	(d) mais
(エ)	(a) face	(b) à l'égard	(c) à l'encontre	(d) contre
(オ)	(a) Loin s'en faut	(b) En revanche	(c) Ceci explique	(d) Grâce à eux

3. 文中で□に囲まれている単語は何を指していますか。文中から抜き出して書きなさい。

- (a) celui (l.8) :
- (b) eux (l.27) :
- (c) elle (l.32) :

4. 文中の下線部を和訳しなさい。(l.34-37)

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

1/13
ページ
ページ中

試験科目：（ 専門科目 言語学・必答 ） 試験時間：（ 120分 ）

I. 前期課程必答科目（一般言語学および日本語学）：

以下のA、B、C、Dすべてに解答すること。

(受験番号

)

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

試験科目：（ 専門科目 言語学・必答 ） 試験時間：（ 120分 ）

【A】 Ferdinand de Saussure がいう「ラング (langue)」と Noam Chomsky が提出する「言語能力 (linguistic competence)」という概念の類似点と相違点を論じなさい。

【解答欄】

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

4/13

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）ページ ページ中

試験科目：（ 専門科目 言語学・必答 ） 試験時間：（ 120分 ）

【B】会話の含意（会話の推意、conversational implicature）について知るところを、具体的な例を挙げながら述べなさい。

【解答欄】

（受験番号）

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）ページ 6/13 ページ中

試験科目：（ 専門科目 言語学・必答 ） 試験時間：（ 120分 ）

【C】 次の2つの問題に答えなさい：

1. 「異化(dissimilation)」という現象について具体例を挙げて説明しなさい。
2. 日本語学習者による特殊拍の知覚実験を行うとしたら、どのような点に気をつけて実験計画を立案したらよいであろうか、なるべく詳しく論じなさい。

【解答欄】

(受験番号)

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

7/13

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期） ページ 13 ページ中

試験科目：（ 専門科目 言語学・必答 ） 試験時間：（ 120分 ）

【D】日本語の受動文について知るところを、具体的な例を挙げながら述べなさい。

【解答欄】

（受験番号

）

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

9/13

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期） ページ / ページ中

試験科目：（ 専門科目 言語学・選択 ） 試験時間：（ 120分 ）

Ⅱ. 前期課程選択科目（A：一般言語学、B：音声学・音韻論、C：応用言語学）：
A、B、Cのうち一つを選んで解答すること。

（受験番号）

2025年度大学院入試問題（2025年2月16日実施）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

試験科目：（ 専門科目 言語学・選択 ） 試験時間：（ 120分 ）

【A】 次の専門用語の意味を（必要な場合は具体例を挙げて）説明しなさい。

[1] 構成素構造 (constituent structure)

[2] 音素 (phoneme)

[3] 自然類 (natural class)

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

試験科目：（ 専門科目 言語学・選択 ） 試験時間：（ 120分 ）

【B】 次の2つの問題に答えなさい：

1. iambic/trochaic foot という概念を具体例を挙げて説明しなさい。
2. 音の高さを Hertz で表すのと semitone で表すのでは、それぞれどのような特徴があるか説明しなさい。

【解答欄】

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期）

試験科目：（ 専門科目 言語学・選択 ） 試験時間：（ 120分 ）

【応用言語学】【C】

The input-based model of Second Language Acquisition illustrates how input is converted into intake, integrated, and ultimately used as output. While the role of input may be apparent, what role does output play in second or foreign language learning beyond developing fluency? Discuss in English the various functions of output that contribute to second language acquisition.

【解答欄】